

## 『どんどん長くなってきた』 3歳児みかん組11月 富雄南こども園



### エピソード

空き箱を使って遊んでいた子ども達。最初はどれだけ高く積めるかということに挑戦していました。それぞれ、個々に箱を取ってきて積んでは崩れるのを何度も繰り返し、形や大きさの違う箱を高く積むことを楽しんでいました。

すると一人の子が箱を電車に見立てて動かして遊び始めました。その横で他の子が大きな電車をつくりたいと箱を横に繋げて置き始め、その様子を見ていた子も参加し、どんどん横に並べて一つの長い電車にしました。部屋の端まで繋がると、折り返して、どんどん長くなっていきました。長くなっていく様子を見て、「これは線路だ」と線路に見立て、箱を並べに来る子もいました。『電車』『線路』それぞれのイメージは少し違うものの、箱が長く繋がっていく様子をみんなで楽しみました。

### 子どもの育ちや学び

- ・素材の大きさや形に気付くことができました。(数量・図形、文字等への関心・感覚)
- ・力加減をしながら大きさや形の異なる箱を積んだり、並べたりすることで力を調整することを育みます。(健康な心と体)
- ・箱を様々な物に見立てることでイメージ力を育みます。(豊かな感性と表現)
- ・友達と一緒に遊ぶことで友達との関わり方を学んでいきます。(協同性)

### 保育者の思い

- ・箱を組み合わせて様々な物に見立てて楽しんでほしい。
- ・箱の形や大きさの違いを感じながら力加減をして積み重ねたり並べたりしてほしい。
- ・友達のしている姿に興味をもち、一緒に遊ぶことを楽しんでほしい。
- ・どんどん箱が繋がりが長くなっていくことに面白さを感じてほしい。
- ・友達と一緒に電車(線路)を長くしたいという思いをもって遊んでほしい。

### 家庭だったら・・・

- ・ご家庭にある箱やカップなど身近な素材を使って、一緒に遊んでみてくださいね。
- ・身近な物を様々な物に見立てて遊んでみると楽しいかもしれませんね。また、お子さんがどのような物に見立てたのか会話を楽しんでください。